



「安全大会2016 in 関西」開催

“「私たちは過去の事故を教訓に類似事故を絶対に起こしません」ヨシ！”

—NTTグループと通信建設会社による合同開催—



情報通信エンジニアリング協会 関西支部

はじめに

2016年12月2日、NTT西日本研修センター（大阪市都島区）において、「安全大会2016 in 関西」が関西エリアのNTTグループ5社、通信建設会社5社、ITEA関西支部の計11社により合同開催されました。

開催の目的は、職場における労働災害防止施策の一環として、NTTグループと通信建設会社で発生した重大事故をリアルに再現し、事故の恐ろしさ・悲惨さを再認識し啓発するとともに、実際に疑似体験することによって事故の再発防止を図ることです。

開会にあたりNTT西日本 関西事業本部長 北村美樹浩様（写真1）から、開会挨拶をいただきました。

「関西カンパニーでは、オール事故「0」を掲げ、セーフティーK活動や安全意識の高揚、基本動作の徹底に向けた取組みを進めているが、上期においては、誤接続、地絡事故等の設備事故や交通事故が発生している。事故

の発生要因を分析すると意識面の油断、過信、また行動面での危険予知や基本動作の欠如によるところが大きいと考える。

今日の安全大会では、発生した事故の再現、また作業者自ら危険の体感を実践していただきたい。

安全講習、交通安全等のプログラムにも参加いただき、各職場において安全意識を高める取組みを展開していただきたい。

この大会を通して1人ひとりが安全意識を高め、基本動作を徹底し、あるいは仲間をしっかりと守るという意識を高めていくことにより、この関西エリアにおいて、今後オール事故「0」を続けていきたい。」と述べられました。

また、ITEA関西支部 高島支部長（写真2）から、下記のとおり開会挨拶がありました。「今年度は多くの事故が発生し、深く反省をするとともに二度と事故を起こさない覚悟で取り組んでいる。今日の安全大会は心を



写真1 開会挨拶
北村 NTT西日本 関西事業本部長



写真2 開会挨拶
高島 ITEA 関西支部長



写真3 安全宣言
NTTインフラネット 関西事業部 水上 祥宏
協和エクシオ 関西支店 山口 博文

引き締める大会であり、参加者1人ひとりがしっかりと自分の足元を見つめ直していただきたい。「備えあれ」という言葉があるが、私自身、しっかりとした備えによって大事に至らなかった経験がある。皆さんも各自のヒヤリハットの経験を振り返り、また本日、体験する事故事例等をしっかりと心に刻んでいただき、この大会を新たな安全の第一歩としていただきたい。」との挨拶を引き続き演習スタッフ2名（写真3）による安全宣言があり、安全大会が開始されました。

大会の実施内容

大会では、事故の恐ろしさ・悲惨さを疑似体験するため、NTTグループ・通信建設会社で発生した「事故再現」、事故の衝撃を体感する「危険体感」、また安全意識を高める場となるよう交通安

全、労働衛生に関する「講習・実演」、「展示」など参加型項目を中心に表1の内容で実施しました（表2-1～3は、実施内容の詳細）。

表1 実施内容

	作業安全	交通安全・労働衛生 他
事故再現	<事故再現演習+基本作業実演> ①高所作業車からの転落事故 ②電柱浮上りによる転落事故	
危険体感	<危険体感研修> ③昇柱作業転落衝撃体感 ④引込線張力反動衝撃体感 ⑤誤接続確認体感（線路容量体感） ⑥指差呼称の重要性理解体感 ⑦根入れ不足電柱昇降時の共倒体感 ⑧高所作業車逃走危険体感 ⑨脚立からの転落衝撃体感	<その他の危険体感> ⑩電気の怖さ体感／地絡事故再現 ⑪脚立の安全対策／二重床の危険 ⑫バーチャルリアリティ ⑬スマートアシスト搭載車試乗
講習・実演	<input type="checkbox"/> 作業中事故防止（ビデオ上映） <input type="checkbox"/> 所内系作業に潜む危険（ビデオ上映）	<input type="checkbox"/> 救急救命（AED） <input type="checkbox"/> 楽しく上手な飲酒のすすめ（健康測定） <input type="checkbox"/> 交通安全に関する講習
	<input type="checkbox"/> 講演会「戦略的計画に基づいた安全衛生活動」～横浜流安全衛生活動～ 講師：横浜ゴム株式会社 西 正幸 様	
展示	<input type="checkbox"/> ⑳～㉑各種装具類（各メーカー）	<input type="checkbox"/> ⑰飛込まれ防止対策（信号方式） <input type="checkbox"/> ⑱移動電源車 <input type="checkbox"/> ⑲安全装置搭載車・交通安全講習

表2-1 実施内容の詳細（事故再現、危険体感）

事故再現	①高所作業車からの転落事故 光ドロップを架渉中、トラックに引掛けられ、高所作業車から作業者が転落し重症を負った。 	②電柱浮上りによる転落事故 共架柱の撤去中、電柱下部が浮上り、振止め操作の作業者が吊上げられ落下し重症を負った。 	
	③昇柱作業転落衝撃体感 	④引込線張力反動衝撃体感 	⑤誤接続確認体感（線路容量） 

表2-2 実施内容の詳細（危険体感、講習・実演、展示）

危険体感	⑦根入れ不足電柱昇降時の共倒体感 	⑧高所作業車逸走危険体感 	⑨脚立からの転落衝撃体感 	⑩電気の怖さ体感／地絡事故再現 	
	⑪脚立の安全対策／二重床の危険 	⑫バーチャルリアリティ 	⑬スマートアシスト搭載車試乗 	危険体感研修の実施模様 	
	⑭救急救命（AED） 	⑮楽しく上手な飲酒のすすめ（健康測定） 	⑯講演会「戦略的計画に基づいた安全衛生活動」西正幸様 		
講習・実演	⑰飛込まれ防止対策（信号方式） 	⑱移動電源車 	⑲安全装置搭載車・交通安全講習 	⑳自在バンド用保護カバー・接地マット他 	㉑脚立用転落防止セーフティライダー 
	㉒止水材・LED使用の安全器具等 	㉓ベルブロック（ぶら下がり体験） 	㉔支線ガード・電柱防護シート他 	㉕カラーコーン用立体表示カバー他 	㉖通信工事向け高所作業車 
	㉗ポータブル監視通報装置他 	㉘i エスパー・ライトエスパー 	㉙バーチャル立体保安標識他 	㉚光ファイバ融着器他 	㉛接続端子函補修テープキット他 
展示					

表2-3 実施内容の詳細（展示）

展 示	<p>③②安全靴の耐滑体験</p> 	<p>③③電柱防護・低圧ポリウレタンシート他</p> 	<p>③④二分割柱建柱方法</p> 	<p>③⑤軽バケット車・ハイブリッド穴掘建柱車</p> 	<p>③⑥レンタルサービス・商品</p> 
	<p>③⑦安全衛生図書・VENサービス</p> 	<p>③⑧設備点検カメラ他</p> 	<p>③⑨全作業ツール（梯子・脚立等）</p> 	<p>展示模様</p> 	

おわりに

閉会にあたり、NTTフィールドテクノ 関西支店長猪俣 貴志様（写真4）から「本日の安全大会には現場で作業されている方、指導されている方、また営業の方など、いろいろな立場の方が参加されたが、この大会での体験を通じて、安全への取組みをイメージし、それぞれの立場で実践していただくことをお願いしたい。また現場の皆さんは、近道行動をせず、安心をせず、常に事故があるということを意識しながら、「毎日笑顔で帰れる」ように各自が安全に気をつけて行動するようお願い

したい。」と閉会の挨拶があり、全員で安全スローガンの唱和（写真5・6）を行いました。

今回の大会を契機として、「人身事故」「設備事故」「交通事故」が防止され、NTT様はもとより、お客様に対して「きっちり工事」をお届けできる通信建設業界を目指すことを誓い合い閉会しました。

本大会に大変お忙しい中ご出席いただきましたご来賓・NTTグループの皆様にご感謝申し上げますとともに、大会の諸準備、運営にご協力いただきました関係各位に対して心からお礼申し上げます。

表3 大会概要

開催日時	平成28年12月2日 9:00~16:30
場所	NTT西日本研修センター（大阪市都島区） PRISM 1階カンファレンスルーム、 屋外研修フィールド、雨天実習棟 他



写真4 閉会挨拶
猪俣NTTフィールドテクノ関西支店長



写真5 閉会式模様



写真6 安全スローガン唱和
NTTファシリティーズ
関西EG 神田 宜宏
ミライト 西日本NTT事業部 林辻 祐二